

フォーライフ桃郷便り

発行所
毎日寿心社
世田谷区北島山7-8-11
TEL03-3300-1600

4月号

※感染症対策は
十分に配慮しており
ます。

お花見外出イベント

@ショートステイ

フラワーアレンジメント
ボランティア@3条

施設での行事およびイベント紹介

【2025年4月イベント予定】

- 19日（土）ボランティア発表会（デイ）
- 22日（火）うずまき餅作り（デイ）
- 25日（金）春の花を観に行こう（三条）

【2025年5月イベント予定】

- 16日（金）バラを観に行こう（三条）
- 16日（金）お花鑑賞会in瀬田農業公園（デイ）
- 18日（日）春のバラフェスタ外出イベント（デイ）

LINEを利用したご家族との通信ツールを開始します！



平素より、施設運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

フォーライフ桃郷では、ペーパーレス化及び業務効率、経費節減に向けてICT化を進めております。近い将来、郵送で送付していた書類や急を要さない連絡をインターネットツール（主にLINE）を使用してご家族とやり取りを行っていくことを検討しております。（※メールでも可）

4月16日より一部の利用者ご家族にご協力をいただき、新規ツール「HitomeQ」のデモ運用を開始いたしました。新規ツールへの切り替えにつきましては、試用終了後に改めて連絡させていただきます。

🍜おすすめラーメン店情報! 柴咲亭について🍜

こんにちは! 年間150杯以上ラーメンを食べる介護職員津城です! 前回紹介したラーメン情報が好評だったようなので、今回は私の大好きな、つつじが丘駅から徒歩5分の場所にある「柴咲亭」のレギュラーメニューを3つ紹介します! 興味を持った方は是非行ってみてください(へへ)/

東三条 介護職員 津〇 直〇

写真①大量の玉葱が入った王道醤油のラーメン「玉葱中華そば」 優しい味でとてもおすすめ!

写真②黄金に輝くスープと鶏の旨味が溢れるラーメン「鶏塩そば」 鶏が好きな人におすすめ!

写真③衝撃のビジュアル、大量の山椒が入った塩ラーメン「山椒の塩そば」 山椒がいいアクセントとなっておすすめ!



ちょっと後悔した話。

どうも、こんにちは。季節の変わり目となり、徐々に春の陽気に変わり始めている今日この頃、皆さまはいかがお過ごしでしょうか? 私事ではありますが、先日父方の祖母が亡くなりました。老衰とのことでした。ここ2年程は転倒による骨折と認知症の症状もあり、老健に入っていました。最後に顔を合わせたのは2か月程前に面会に行った時でしたが、傾眠からかお話しをする事はできませんでした。まさかその2か月後に亡くなるとは考えもせず、また機会があれば面会に行けばいいかと軽い考えでいました。祖母が亡くなった連絡をうけたときには正直涙は出なかったのですが、棺の中に眠る祖母の顔を見たら涙が出てきました。もっといろんな話をしたり、会いに行けばよかった。もっといろんな場所に連れてってあげればよかったと後悔をしています。

人はいつ何があるかわかりません。大切な人に「今度会えばいいや」「来週会いにいこうかな」と考えているそこのあなた様! 今ですよ! 今日会いに行くんです。ちょっと後悔をした話でした。

西三条 介護職員 木〇 雄〇

職員紹介 Vol. 82

中3条 グ〇〇タンさん

Q1 出身は?

ミャンマー

Q2 趣味、特技はありますか?

音楽を聴くこと、写真を撮ること

Q3 好きな食べ物は?

イチゴ、チョコレート、鶏肉

Q4 性格を一言でいうと?

自分は物事に細かい人だと思う



Q5 好きな芸能人は?

歌手のyuka(有華)さんが好きです

Q6 尊敬する人物は?

お母さんです

Q7 今の気持ちをいってほしいです

皆様が親切にしてくれて本当に感謝してます

Q8 最後に一言

皆様が安心、安全で自分らしく生活できるように頑張っていきたいです

春が来ると思い出す
編集後記
先日テレビで放送されていた新社会人のインタビューを見ていて、ふと私の社会人1年目を思い出しました。福祉の専門学校を卒業後に病院の介護職として新社会人の一歩を踏み出しました。決して真面目な学生ではなかったのですが、就職活動も適当にやって選んだような職場でしたが、介護や福祉、仕事に対する考え方はここで学んだと言っても過言ではないと言えるくらいに濃密な時間を過ごしました。

入院患者のほとんどが高齢者だったので、医療処置が必要な患者さんや、重篤な状態の患者さんが多く、死が常に隣り合わせのような職場でした。今でも鮮明に記憶しているのが、初めて独り立ちして勤務した夜勤です。この夜勤中に患者さんが2人亡くなりました。21歳の私にはそのことと向き合う心の余裕はなく、「こんな仕事はもう無理だ。辞めたい。」と真剣に悩んだことを昨日のことのように思い出します。

あれから20年以上が経ちます。その間にも多くの最期に直面してきました。21歳の頃に比べると人の死と向き合うことができるようになってきているのは、あの時大きく感情を揺さぶられた経験が死について考える機会を与えてくれたからだと思っています。

「死について考えることは生きることや、その人が歩んできた人